

## 公立・公的病院の再編・統廃合

政府は、一昨年秋に発表して国民の大きな批判的になった「公立・公的病院の再編・統廃合」をあくまで強行する構えです。その手段として、現在436の対象となっている病院のリストの中から重点地域を定め、一時的に補助金を集中的につぎ込んで、切り崩していく方針です。

この再編・統廃合の対象としている病院の選び方には、次のような大きな問題点があります。

まず、選定基準にしている診療実績データの問題です。

- ・ 2年前の単年度の診療実績に基づいており、経年的な変化や実績は考慮されていません。
  - ・ 各症例の総数に基づいており、病床規模が小さい病院ほど下位に判定されやすくなります。
  - ・ がん・心臓・脳疾患領域が中心で、神経疾患・整形外科やリハビリなどの専門病院の特性が考慮されていません。
  - ・ 周辺に大学病院などが複数あれば診療実績が低いと判定されやすく、地域の医療連携から回復期を担っているなどの役割が考慮されていません。
- 次に、地理的条件が考慮されていない問題です。
- ・ 降雪地帯やへき地、交通アクセスが悪いなど地域の実状が考慮されていません。
  - ・ 小規模病院が地域内に点在する実状が考慮されていません。
  - ・ 交通アクセスの実態や住民の生活環境、特に高齢者や障害者は移動が難しくなることは考慮されていません。

# 今こそ大規模検査と十分な補償・支援を

## 新型コロナウイルス第4波

全国で新型コロナウイルス感染者が急増し、感染拡大は第4波となつています。県内でも、新潟市に特別警報が発令されています。

全国でワクチンの接種も開始されており、市内でも21日に介護施設などで接種が開始されました。イスラエルなどの例を見ると、ワクチン接種の効果には期待できそうです。

しかし、全国民にワクチンが行き届くまでにはまだかなりの月日がかかることが予想されており、若年層への接種開始はまだ見通しがないのが実態です。

このような状況の中で感染防止のために必要なことは、まず大規模な検査による感染者の特定・保護です。そして、人の動きを抑えることです。それには十分な補償と支援が前提になります。

同時に、医療機関への減収補てんを行い、医療体制を整備すること、オリンピック・パラリンピック中止を決定し、感染防止対策に

集中することも必要です。

政府は何の手も打てないばかりか、医療崩壊を目の前にしながら病院の統廃合をやめようとしていません。また、オリンピック・パラリンピックの開催に固執し、選手や関係者の安全をないがしろにしています。

そうした中、最前線で市民の安全を守るべき市はどうでしょうか。

村山市長は16日、「感染拡大防止に向けた市長メッセージ」を発表しましたが、内容は「引き続き、マスクの着用や手指の消毒、また、飲食などの『感染リスクが高まる5つの場面』では特に注意して感染防止対策を徹底していただきませうようお願いいたします。」というものです。

ここには、政府の無策に代わって市が独自に検査などの手を打つという姿勢は感じられません。

今こそ、政府も県も市も互いに力を合わせて、大規模な検査と十分な補償・支援を行うなど、感染拡大防止に一丸となるべきです。



市議会本会場傍聴席(市役所6階) 市議会のホームページより

## 「時間の無駄が多い」など辛口の見解も 傍聴者アンケート

上越市議会では、本会議を傍聴された方にアンケートを行い、議会改革に生かそうとしています。

このほど、3月議会を傍聴された方のアンケート結果がまとまり発表されました。

それによると、議員に対しては、「初めて傍聴したが、時間の無駄が多い。地域住民の大切な税金を浪費している。国会などの無駄をまねすることなく、単刀直入に質問することが大事である」といった辛口の見解や、「福祉国家実現に向けて努力してほしい」「市内の中山間地の整備に

もっと注力してほしい。それが活力ある上越市につながるのではないかと思う」といった要望がありました。

また、傍聴の規則や運営に関して、「メモが取りづらい」「議会中に分からない用語を調べたいときがある。傍聴時にタブレットやスマホでの資料閲覧を許してほしい」「本会議場の配置図があればどこに誰が座っているのか分かりやすいと思う」「議場の掛時計が見にくい。壁と同色のため傍聴席から分かりづらい」といった指摘もあり、議員の立場からは気づきにくい問題点も明らかになりました。

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.704 2021年4月25日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

## 上越保健所管内感染症発生状況 (4月16日現在)

PCR検査実施件数	8198件 (前週+217)
管内陽性件数	92件 (前週+4)
上越市内陽性件数	83件 (前週+3)
陽性率	1.12% (前週1.10%)